

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第5回 栄小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年 12月 12日(水) 19:00 ～ 20:00

2 場 所 図書室

3 あいさつ(委員長より)

- ・市内では、インフルエンザA型の流行が少しずつ落ち着いてきたが、今度はインフルエンザB型の患者が増え始めている。
- ・市内の中学校で、中学校の生徒向けに癌についての出前授業を行っている。胃癌を予防するためには、ピロリ菌の検査が有効である。鈴鹿市の中学生は無料でピロリ菌の検査ができるため、ぜひ受けてもらえるとよい。

4 協議事項(感想用紙含む)

(1) 児童アンケート・保護者アンケートについて

- ▶起床・就寝時刻に関するアンケートでは、結果の数値はよくなっているが、課題のある児童を詳しく調査することで、原因や手だてがはっきりしてくるのではないか。
- ▶「朝食を毎日食べていますか」のアンケート結果で課題のある児童は、他の項目の課題とも共通点があるかもしれない。アンケート結果のクロス集計をしたり、児童の生活背景を捉えたりするなど、一人ひとりを丁寧にみていくことで解決策が見えてくる可能性がある。

(2) 学校評価について

- ▶読書活動の推進については、たくさん本を読んでもらえるように、夏休みや冬休みなどに貸し出しの冊数を増やしたらどうか。まず全員が3冊選び、全部の学年が借り終わった後に、追加で貸し出しをするなどの工夫ができるのではないか。また、公民館でも図書の貸し出しができるので、まずは借りることができると知ってもらえるよう、児童に周知をしてもよいと思う。
- ▶地域連携で図書・読み聞かせボランティアをはじめ、学校支援ボランティアの活用が進んでいることはよいことである。
- ▶生活指導で本校がさががけて取り組み始めたノーメディア運動は、近年は多くの学校で取り組まれてきている。今後も中学校区で進めていけるとよい。

5 その他

- ▶第6回学校運営協議会開催日の確認